



かてきょー

郡上市立大和小学校 くむんだー

～親子で作ろう！木のジャングルジム～

郡上市立大和小学校1年生は、9月17日(水)のフリー参観日に、親子で「くむんだー」に取り組みましたのでご紹介します。



【開催の目的】

2組の皆さんと、「くむんだー郡上」の皆さん

仲間や親子が力を合わせて「木のジャングルジム」を作ること、ふるさとの山や木、そして日本の伝統建築の素晴らしさを学んでもらおうと企画しました。

【当日の様子】



紙芝居で木について学んだ後、説明を聞きながら「くむんだー」を組み立てました。
「くむんだー」は木の柱と貫(ぬき)を組み、そこにくさびを木のトンカチで打ち込んで作ります。

2クラスに分かれて、親子で協力して木を組み、声をかけ合いながらカンカンと打ち込んでいきました。



釘をいっさい使わないで、アーチ形の錦帯橋を組み立てました。

最後に、ジャングルジムのように木を組んで作る錦帯橋の話を聞いて日本古来の建物の作り方を学んだことを確認しました。



「完成したぞ～！」1組の皆さん

【取材を終えて】

当日は休み時間も惜しんで「くむんだー」に取り組む子どもたちの姿が印象的でした。親子で言葉を変えながら夢中になって「くむんだー」を作り上げる、笑顔が溢れる家庭教育学級となりました。

関市立むげがわ保育園 孫と一緒に音楽会♪

～生演奏で一緒に歌おう！～

関市立むげがわ保育園では、9月17日（水）の祖父母参観日に「おじいちゃん、おばあちゃんと音楽を楽しむ会」を開催されましたので、ご紹介します。

【開催の目的】

むげがわ保育園は、毎年この時期に祖父母参観日を行っていますが、今年はバイオリンとピアノの生演奏を聴いたり、祖父母が孫と一緒に歌ったりできる機会をつくりたいと願って企画しました。

【当日の様子】



初めにクラスごとに、合唱や合奏の発表が行われ、祖父母の皆さんは目を細めて園児を応援してみえました。



バイオリンとピアノの演奏が始まりました。「生演奏は初めて」という方が多く、「美しい音色に癒やされます」などの声が聞かれました。



園児は、祖父母の膝の上で音楽を鑑賞しました。「とんぼのめがね」「大きな栗の木の下で」「アンパンマン」「さんぽ」などの曲は、大きな声で一緒に歌いました。祖父母の方からは「孫と一緒に歌を歌えるなんて、なんて幸せ！」「ゆったりした楽しい時間を過ごすことができました」などの感想が聞かれました。

最後は、先生方の歌声が披露されました。曲は、東日本大震災の応援曲にもなった「嵐」が歌った「ふるさと」。大好きな先生方の心温まる歌声に、会場じゅうが聴き入っていました。

【取材を終えて】

むげがわ保育園の祖父母参観日は、毎年工夫を凝らして行ってみえます。今年度、園児は祖父母の膝の上で音楽や先生たちの歌声を聴く形を取り入れられました。当日は、民生委員の方々も参加されて園児の様子を見守られ、家族や地域との温かいつながりが伝わってくる参観日となりました。



郡上市 大和乳幼児学級 おおきくなあれ

大和 朝スッキリ目覚め作戦

～子育て講座「生活リズムを整えよう」～

郡上市大和乳幼児学級「おおきくなあれ」では、10月17日(金)に子育て講座を開催されましたので、ご紹介します。

【開催の目的】

大和学校地域保健連絡会では、やまびこ園・大和小学校・大和中学校と地域が連携・協働して、子どもたちの健康や心と体の健やかな成長を支援しています。今回の乳幼児学級でも、乳幼児期から生活リズムを整えることの大切さを伝えたいと思い、連絡会の皆さんと一緒に企画しました。

【当日の様子】



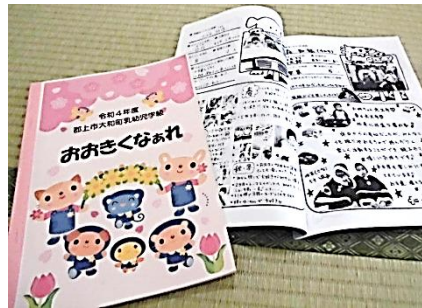
大和保健福祉センターの保健師さんが、「生活リズムを整えるためには、成長ホルモンや幸せホルモンを出せる生活をするのが大切」と講話され、そのために必要なことを伝えられました。



講話の後には、親子工作。子どもたちが時間に親しみを持てるよう、子ども用の腕時計を作っていました。工作の後には、親子で一緒にお菓子をいただきながら賑やかに交流しました。



託児の子育てサポーターさんのご協力で、保護者は安心して講座に参加してみえました。



毎年、閉級式に作成する大和の記念文集。子どもたちの1年間の成長の姿がぎっしりと詰まっていました。

【取材を終えて】

大和地域では、地域全体のテーマとして「大和 朝スッキリ目覚め作戦」を掲げ、乳幼児期から保育園、小学校、そして中学校へと、切れ目のない支援を実施されてみえます。今後も、子どもの成長に合わせた生活リズムへの関心が高まり、各家庭での実践につながっていくことを期待しています。

関市立桜ヶ丘小学校 夏休み親子絆ウィーク

～「話そう！語ろう！わが家の約束」運動～

関市立桜ヶ丘小学校では、夏休みを利用した「親子絆ウィーク」に取り組まれましたので、ご紹介します。



【活動の目的】

「家族と一緒に活動する」取組を通して、少しでも家族の時間をつくろうと心がけるきっかけになればと願って企画しました。

【取組の様子】

○委員さん制作の案内文書

〈全児童に配布〉
桜ヶ丘小学校 PTA 会員の皆様へ
令和7年7月吉日

【夏休み親子絆ウィーク】へのご協力をお願い

盛夏の候、日頃から桜ヶ丘小学校のPTA活動に関しましてご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

夏休みの家庭教育部会委員会の取組として「夏休み親子絆ウィーク」を計画しています。
夏休みだからこそ親子の「絆」を深める取組を通して、全家庭で心豊かたくてたくましい子供を育てることに力をいれていきたいと思っております。

つきましては、下記のように取組を実施いたしますので、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

○取り組み方

- ① 夏休みに家族（の誰か）と連続でなくてもよいです。
- ② 取り組みのめあて、お互いに。
- ③ 8月28日（水）締結式

○チャレンジカード

Let's Challenge together! ～いっしょにチャレンジしよう～

かぞく
家族でいっしょにチャレンジカード

～はじめれば、できることいっぱい～

月 日 ()	チャレンジしたこと	だれと (母、父、祖父母など)	できたかな？ (○、△、×)	家族のサイン
7月22(水)	デジオ体操	父	○	
8月1(金)	えい画を見た	兄	○	
7月27(水)	えい画を見た	兄	○	
7月28(木)	マッサージ	母	○	
8月9(土)	アボカドを初めて食べた	兄	○	
8月15(金)	カードゲーム	いとこ	○	

感想を書きましょう

いろいろな人とチャレンジできて楽しかった。

家族の感想

いろいろな人と、いろいろなことにチャレンジできて良かったね。
お母さんはマッサージしてもらって、とても気持ちよかったし、うれしかったよ。また、やってほしいな。(保護者)

やったね！

○絆ウィークチャレンジ内容(例)

- ・家族で料理を作る、食べる。
- ・家族で運動する。
- ・家族で同じ本を読む。
- ・家族で絵を描く。
- ・1日の中で家族のキラキラを探す。
- ・映画やアニメを一緒に観る。等

家族のいろんな人とチャレンジ
ができて、楽しかった。(児童)



いろいろな人と、いろいろなことに
チャレンジできて良かったね。

お母さんはマッサージしてもらって、とても気持ちよかったし、うれしかったよ。また、やってほしいな。(保護者)

取組終了後に、児童も保護者もお互いにメッセージを書きました。

【取材を終えて】

取組終了後の感想には、「久しぶりに家族そろってご飯を食べて楽しかったです」などの言葉がありました。どの家庭でも無理なく自由に取り組める内容で、家族の絆を深めるきっかけになったことと思います。